

EC売上UPの虎の巻

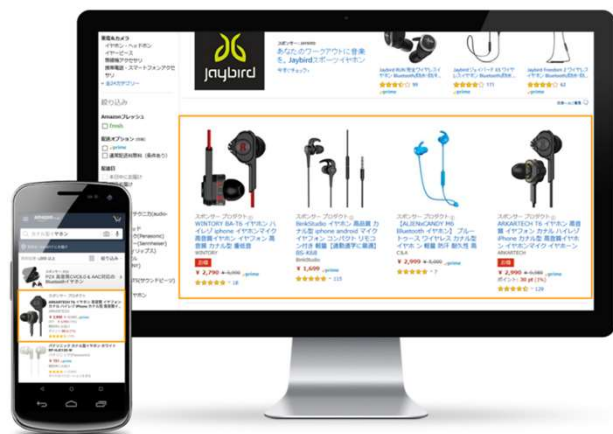
Amazonスポンサープロダクト広告

Amazon広告について（スポンサー広告一覧）

Amazon内でメインで使用される広告は以下三種類あります。
特に重要なスポンサープロダクト広告について解説をしていきます。

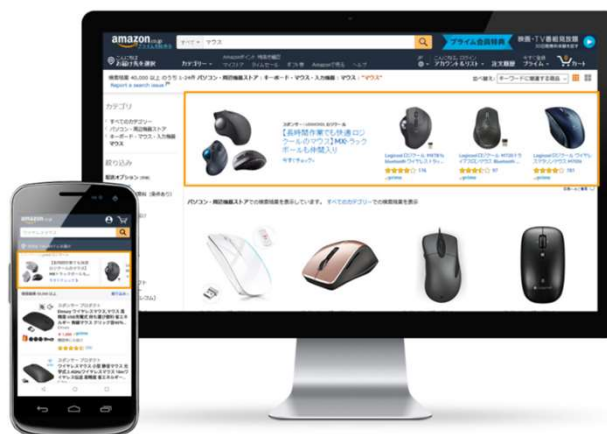
スポンサープロダクト広告

- 出品する商品に類似した商品を検索しているユーザーに向けて出稿する
- ユーザーがクリックしやすく、費用対効果が高いという特徴がある



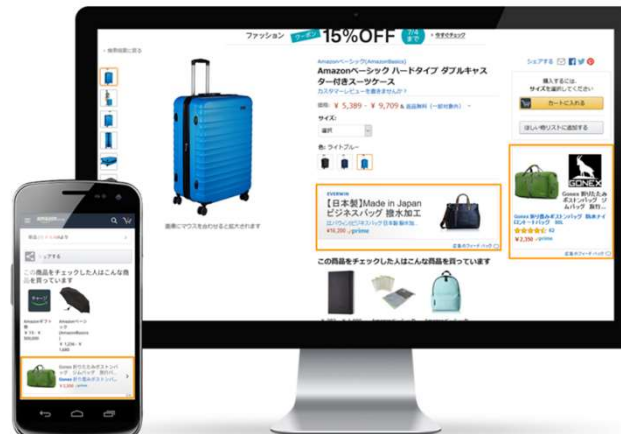
スポンサーブランド広告

- 検索結果に表示され最大3つの商品に焦点を当てた、ブランドロゴとカスタマイズ可能な見出しを備えた広告
- ブランドの認知度の向上と自社のブランドページへの誘導が可能



スポンサーディスプレイ広告

- 商品の詳細ページに表示される広告
- オーディエンスと予算などを設定すれば、クリエイティブは自動生成
- 競合他社の商品から自社商品への流入も期待できる



Amazon広告について（スポンサープロダクト広告概要）

Amazon内検索結果や商品ページに表示される、スポンサープロダクト広告の特徴を以下まとめました。

概要/特徴

概要

- Amazon内検索結果や商品ページに表示されるサムネイル付きの広告
- オート配信設定で、商品に関連したキーワードやASINに自動で配信することが可能
- キーワードやASINを設定することで、ユーザーが該当するキーワードを検索した際や商品ページを閲覧した際に表示される
- 課金方法はクリック課金

特徴

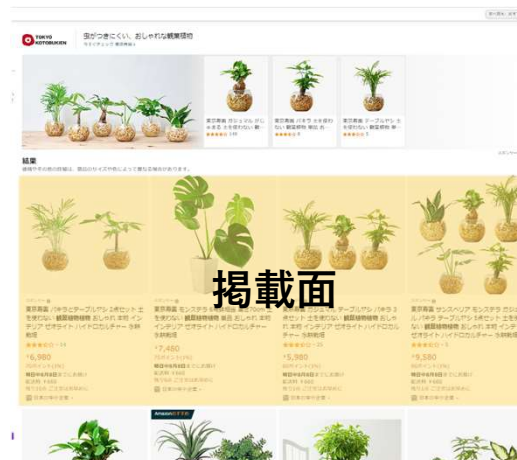
- 購入意欲の高い層に訴求可能
- 他社商品ページに配信することでシェア奪取が可能
- 低額から配信可能

メイン用途

- 指名ワードでの刈り取り
- 非指名ワード経由での売上向上
- 他社からのシェア奪取

掲載イメージ

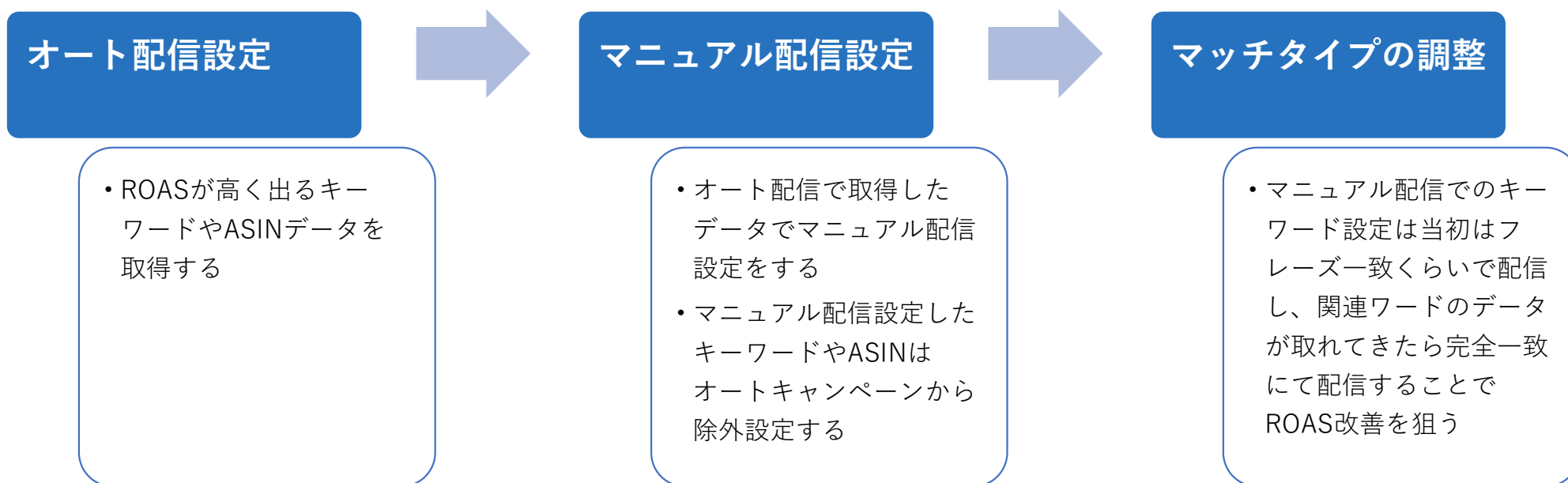
- ユーザーが検索したキーワードに連動して、検索結果に表示される
- 商品ページに関連する商品として表示される



Amazon広告について（チューニング方法）

以下方針でチューニングを実施することでROASを比較的高く維持した状態で運用が可能になります。まずはオート配信のキャンペーンを運用することから始められればと存じます。

スポンサー広告チューニングイメージ



【参考】オート配信、マニュアル配信の利用判断基準

チューニングタイミングでの状況別にチューニング方法をまとめた表です。
 オート配信についてはクリックがあまり発生していないKW(もしくはASIN)があるので、
 売上件数2件以上のものから選定すると効果が出やすいです。

チューニング時の配信状況	チューニング内容	チューニング基準
何も配信していない	オート配信設定	<ul style="list-style-type: none"> 対象商品をグループ別に設定 ターゲティングは一旦4種類すべてでOK
	マニュアル配信設定	<ul style="list-style-type: none"> 注力キーワードが決定している場合は、マッチタイプ「フレーズ一致」で設定 上記の他、明らかにROASが高く出ると想定されるキーワードをフレーズ一致で設定 設定時は1グループ1商品を意識 特にキーワード等決定していない場合はオート配信のみで設定
オート配信のみ配信している	オートの除外設定	<ul style="list-style-type: none"> 配信実績からROASが高いキーワードを抽出、除外設定
	マニュアル配信設定	<ul style="list-style-type: none"> オート配信で抽出したキーワードをフレーズ一致で設定 設定時は1グループ1商品を意識
マニュアル配信のみ配信している	オート配信設定	<ul style="list-style-type: none"> 対象商品をグループ別に設定 ターゲティングは一旦4種類すべてでOK マニュアル配信で配信しているキーワードは除外設定
	マニュアル配信のチューニング	<ul style="list-style-type: none"> ROASの高いキーワードはCPC強化（継続配信） ROASの低いキーワードはCPC抑える、配信停止も含めて検討
オート、マニュアルともに配信している	オートの除外設定	<ul style="list-style-type: none"> 配信実績からROASが高いキーワードを抽出、除外設定 マニュアル配信で配信しているキーワードは除外設定
	マニュアル配信のチューニング	<ul style="list-style-type: none"> ROASの高いキーワードはCPC強化 ROASの低いキーワードはCPC抑える、配信停止も含めて検討

お問い合わせ

Proteinumのサービスにご興味をお持ちいただき、より詳しいサービスの内容や導入事例、利用開始までの進め方など、ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



03-6419-7733

(対応時間 平日10:00~18:00)



info@proteinum.co.jp

サービス紹介

<https://proteinum.co.jp>

資料請求 (ダウンロード)

https://proteinum.co.jp/document_zoho/

ご支援実績 (導入事例)

<https://proteinum.co.jp/works/>